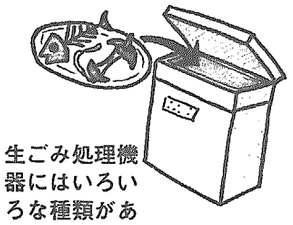
生ごみ

処理機器の購入に対して補助金を交付します

町では、台所ごみの減量化・リサイクル推進のため、コンポスト、EMボカシ容器の生ごみ処理器を対象に購入助成を行ってきました。

住民の皆さんのご協力により数多くの処理器が使用されているところですが、近年、手軽にまた効率的に生ごみの処理ができる電気式の生ごみ処理機が普及してきましたので、今年4月1日より、購入助成の対象に加えています。どうぞご利用ください。



生ごみ処理機器にはいろいろな種類があります

○補助対象者

町内に住所を有する個人

○補助対象機器

・コンポスト

・EMボカシ容器

・電気式生ごみ処理機

（ただし、電気式生ごみ処理機に関しては、平成12年4月1日以降に購入したものに限ります。）

○補助額

1台につき購入額の2分の1（100円未満の端数は切り捨てた額）とし、2万5千円を限度とします。

（電気式生ごみ処理機については、1世帯につき1回限りとします。）

○補助金交付の手続き

補助金交付の手続きを受けようとする方は、交付申請書を町民生活課に提出してください。

町は内容を審査し、交付・不交付通知書により申請者に通知します。

補助金の交付決定を受けた方は、次に掲げる書類を添付して、実績報告書を町民生活課に提出してください。

(1)領収書

(2)生ごみ処理機器の製造元、品名が確認できる書類

（申請用紙等は町民生活課にあります。）

○問い合わせ・申請先

町民生活課

☎385―2111

10月1日からペットボトルを拠点回収により資源回収します

現在、ペットボトルは、「燃えるごみ」として焼却処理していますが、ごみの資源化を推進するため、10月1日から拠点回収により分別収集を試行します。

拠点回収の場所は、町内の2つの事業所に協力をいただき、ペットボトル専用の回収箱を設置し、定期的に回収します。今後、試行の状況を検討し、拠点を増設していく予定です。

次のような点に注意して、回収箱に出すようご協力をお願いします。

回収の場所（2か所）

ペットボトルが出せるのは各店舗の営業時間内です。地区の指定はありませんので、買い物の時などに出してください。

●ドラッグトップス横越店 様（茜ケ丘）

●チャレンジャー横越店 様（中央5）

ペットボトルを出すときの注意点

①リサイクルマークがついているものだけを出してください。一見ペットボトルのように見えても、ペットボトルでないものもあります。マークを確認してから出してください。

②飲料用、醤油用、酒類用以外に使用されたペットボトルは出さないでください。リサイクルできません。

③「キャップ」と「ラベル」はずして出してください。（キャップとラベルは、「燃えるごみ」の日に出してください。）

④よくすすいで、乾いてから出してください。

⑤なるべくつぶして出してください。

⑥分別作業の効率化を図るため、ビニール袋などに入れて持ってきても、回収箱には、ペットボトルだけを入れ、袋は持ち帰ってください。

リサイクルマークを確認してください

買い物は、買い物袋持参で！

10月は「マイバッグキャンペーン」期間です。

買い物に出かけるときは、買い物袋を持参するようにしましょう。スーパーなどでレジ袋をもらわずに、持参した袋を使うことで資源の節約やごみの減量につながります。

また、古紙や廃プラスチックを使ったリサイクル商品など環境にやさしい商品の購入に努めましょう。

10月資源ゴミ収集日

地区	収集日
横越・川根谷内	14日(土)
	24日(火)
その他の地区	12日(木)
	26日(木)

8月資源ゴミ収集実績

空きびん	7.0 t
空き缶	6.1 t
古紙	21.0 t
合計	34.1 t

10月15日(日)は、町内一斉空き缶回収の日です。ご協力をお願いいたします。

カメラアングル CAMERA ANGLE

プロバスケチーム　新潟アルビレックス 横越町民にプロの技を披露！

横越町総合体育館をホームコートとしているプロバスケットボールチーム「新潟アルビレックス」と「ボッシュ・ブルーウィンズ（ゼクセル）」との試合が、9月23日午後5時50分より総合体育館で行われました。

この試合は、多くの方々にバスケットボールとチームを知ってもらい、ファンとの交流を深め、また、いつも施設を利用させてもらっていることへの感謝を込め、横越町民や身体障害者、ファンの皆さんを無料招待したもので、プロの技を一目見ようと700名が駆けつけました。

40分間の両チームの白熱した攻防に、会場は拍手と歓声に終始包まれ、観客から「迫力満点で面白かった。また試合をやってほしい」という感想が聞かれました。

▶**試合結果**　ボッシュ　89　－　77　アルビレックス

「たゆまず進め！　夏の勇士たち」 中学校体育祭で若いエネルギー爆発！

中学校の体育祭は、夏休み前から計画され、2学期に入ってからは昼休みや放課後に応援練習などを行い、連日準備を進めてきましたが、開催日の9月10日以降雨が続いたため延期になっていました。

久々の晴れとなった9月13日、「たゆまず進め！　夏の勇士たち　～ふりむくな涙の瞬間（とき）～」を大会スローガンに、およそ470名ほどの生徒たちは赤、青、緑、黄の4連合に分かれ、仲間の励ましや地域の方の声援を受けながら、大縄跳びや大玉送り、綱引きや騎馬戦、リレーなどの競技、工夫を凝らした応援合戦などで、若いエネルギーを爆発させていました。

秋の全国交通安全運動 町内各地で街頭指導と高齢者宅訪問を実施

9月21日から30日までの10日間、「秋の道　心で確認　目で確認」をスローガンに、秋の全国交通安全運動が実施されました。

運動期間初日の21日の朝には、町内17か所の主要交差点などで、交通安全指導員、交通安全協会、交通安全母の会、高齢者交通安全推進員、自治会、ＰＴＡなどが参加して街頭指導を行い、通勤・通学をするドライバーや歩行者に交通安全を呼びかけました。

また、27日には、二本木・藤山・駒込地区の160軒ほどの高齢者宅を訪問し、反射材や交通安全チラシなどを手渡して、交通事故に注意するよう呼びかけました。

「地域のお茶の間」に参加しませんか 毎月第4月曜日は「地域のお茶の間」の日

「地域のお茶の間」が始まって1年が経ちました。

8月のお茶の間には、40名余りの参加があり、三味線の発表や、三味線に合わせて民謡を唄ったり、踊ったりと大変盛り上がり、楽しい一日を過ごしました。

7月より、各地域に送迎のマイクロバスを運行しています。詳しくは、老人福祉センターまたは各地域の民生児童委員にお問い合わせください。

毎月第4月曜日が「地域のお茶の間」の日です。

お誘い合わせて、お気軽にお出かけください。

▶**参加費**　100円（昼食希望の場合は弁当代300円）

▶**問い合わせ**　老人福祉センター　☎385－4321

10月23日(月)は「地域のお茶の間」です。（老人福祉センター）